

## 西日本豪雨災害に係る経済産業省の対応（暑さ対策）

2018年8月  
経済産業省

経済産業省は、7月5日からの西日本の大雨災害において、被災地の暑さ対策として以下を実施。

- 平成30年7月豪雨非常災害対策本部会議（第一回）が開催された7月8日より、各地の被害情報の収集（報道等を含む）やニーズ調査（避難状況やクーラーなど暑さ対策を含む）を開始。並行して、迅速に発送・設置ができるよう、メーカー、電力会社等と調整。
- 9日より、各地の被害情報やニーズを踏まえ、各避難所へ、スポットクーラーや大型クーラー、扇風機などを発送するとともに、必要な電気工事等を実施。
- 7月31日（火）までに、岡山県倉敷市真備町、水島、連島の避難所などで230台、広島県広島市、熊野町、坂町、三原市の避難所などで196台、愛媛県西予市、大洲市の避難所などで115台のクーラーが搬入済み。

以上